

一般職試験(大卒程度試験)

【専門試験(多肢選択式)】(機械)

「機械」区分は、工学の基礎に関する問題が20題、機械分野に関する問題が20題の計40題で構成されており、その全てを解答する必要があります。

機械分野に関する問題は、次のとおり出題されます。

- (1) 材料力学 4題
- (2) 機械力学 4題
- (3) 流体力学 4題
- (4) 熱工学 4題
- (5) 機械設計 ・ 機械材料 ・ 機械工作 4題

<受験者へのメッセージ>

工学の基礎に関する問題は、大卒程度の基礎学力を確認する観点から、「数学」及び「物理」から、幅広い分野の問題が出題されます。



機械分野に関する問題は、分野の幅は広いですが、基礎的な知識を問う内容ですので、大学の専門課程で学習する基本的な教科書を中心に勉強するとよいでしょう。



出題分野に関する基本的な公式を見直し、公式の導出過程や現象の特徴を把握するとともに、計算問題を解いておきましょう。



機械設計・機械材料・機械工作については、教科書に記載されている基礎的な用語・内容を正しく理解しておく必要があります。

